

表 1. 薬局サーベイランスによるノイラミニダーゼ阻害剤毎の推定患者数
(単位:万人)

年齢群	オセルタミビル	ザナミビル	ラニナミビル
0- 9 歳	866.1	160.7	204.8
10-19 歳	56.4	288.5	750.8
0-19 歳	922.5	449.2	955.5

注：推定患者数は 4 シーズン（2010/2011 シーズンから 2013/2014 シーズン）の合計値である。

表 2 . 異常行動の症例数と発症率

(A) 最も重度な異常行動

年齢群	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の 薬剤の使用の有無が不明な症例を 含まない場合			調査対象薬剤の内、当該薬剤以外 の薬剤の使用の有無が不明な症例 を含む場合		
	オセルタ ミビル	ザナミビ ル	ラニナミ ビル	オセルタ ミビル	ザナミビ ル	ラニナミ ビル
0- 9 歳	17 (2.0)	1 (0.6)	4 (2.0)	48 (5.5)	5 (3.1)	12 (5.9)
10-19 歳	4 (7.1)	7 (2.4)	8 (1.1)	7 (12.4)	24 (8.3)	27 (3.6)
0-19 歳	21 (2.3)	8 (1.8)	12 (1.3)	55 (6.0)	29 (6.5)	39 (4.1)

(B) 全ての重度な異常行動

年齢群	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の 薬剤の使用の有無が不明な症例を 含まない場合			調査対象薬剤の内、当該薬剤以外 の薬剤の使用の有無が不明な症例 を含む場合		
	オセルタ ミビル	ザナミビ ル	ラニナミ ビル	オセルタ ミビル	ザナミビ ル	ラニナミ ビル
0- 9 歳	35 (4.0)	1 (0.6)	12 (5.9)	97 (11.2)	8 (5.0)	24 (11.7)
10-19 歳	6 (10.6)	19 (6.6)	12 (1.6)	11 (19.5)	44 (15.3)	42 (5.6)
0-19 歳	41 (4.4)	20 (4.5)	24 (2.5)	108 (11.7)	52 (11.6)	66 (7.0)

注：発症率は、インフルエンザ様疾患患者 100 万人当たりの異常行動症例数である。

表 3 . 薬剤間の分散分析の結果(確率値)

(A) 最も重度な異常行動

年齢群	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含まない場合	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含む場合
0- 9 歳	0.412	0.381
10-19 歳	0.137	0.290
0-19 歳	0.428	0.434

(B) 全ての重度な異常行動

年齢群	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含まない場合	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含む場合
0- 9 歳	0.010	0.025
10-19 歳	0.099	0.391
0-19 歳	0.077	0.159

表 4 . 薬剤間の厳密検定の結果 (確率値)

(A) 最も重度な異常行動

(A-1) 0-9 歳

	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含まない場合		調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含む場合	
	ザナミビル	ラニナミビル	ザナミビル	ラニナミビル
オセルタミビル	0.341	1.000	0.259	0.870
ザナミビル		0.393		0.329

(A-2) 10-19 歳

	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含まない場合		調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含む場合	
	ザナミビル	ラニナミビル	ザナミビル	ラニナミビル
オセルタミビル	0.090	0.007	0.333	0.008
ザナミビル		0.144		0.004

(A-3) 0-19 歳

	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含まない場合		調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含む場合	
	ザナミビル	ラニナミビル	ザナミビル	ラニナミビル
オセルタミビル	0.693	0.117	0.728	0.079
ザナミビル		0.475		0.068

(B) 全ての重度な異常行動

(B-1) 0-9 歳

	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含まない場合		調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含む場合	
	ザナミビル	ラニナミビル	ザナミビル	ラニナミビル
オセルタミビル	0.035	0.266	0.022	0.818
ザナミビル		0.009		0.033

(B-2) 10-19 歳

	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含まない場合		調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含む場合	
	ザナミビル	ラニナミビル	ザナミビル	ラニナミビル
オセルタミビル	0.283	0.001	0.465	0.001
ザナミビル		<0.0005		<0.0005

(B-3) 0-19 歳

	調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含まない場合		調査対象薬剤の内、当該薬剤以外の薬剤の使用の有無が不明な症例を含む場合	
	ザナミビル	ラニナミビル	ザナミビル	ラニナミビル
オセルタミビル	1.000	0.026	1.000	0.001
ザナミビル		0.074		0.007